

## 2 野菜・いも類除草剤

### (1) 使用上の注意事項

- ① 使用薬量は散布実面積当たりの量であり、畝内散布面積を前もって算出し、その面積当たりの薬量を厳守する。
- ② 土壌処理剤は、雑草の発芽期に土壌表面を細かく砕いて散布する。
- ③ 残効害防止のために、除草剤は均一に散布すること。
- ④ 土壌処理は適当な湿度が必要で、乾燥状態では効果が少なく湿潤すぎると薬害の恐れがある。
- ⑤ 水量は、土の湿り具合で増減する。噴霧器は、低圧～中圧で下向き噴口のものを使用する。  
また、風が強いときなどは、散布を避けること。
- ⑥ マルチ、トンネル、ハウスなどは薬害が出やすいので、極端な高温、乾燥状態では使用せず、薬量を少なめにする。

### (2) 農薬使用基準（各農薬の使用時期・使用回数は適用作物毎に異なるので確認の上使用する）

### (3) 使用方法

除草剤名	なす	ピーマン	トマト	ミニトマト	きゅうり	すいか	メロン	かぼち	いちご	キウイ	ブドウ	はくさい	だいこん	かぶ	葉菜類	非結球菜類	ほたて	ねぎ	たねぎ	らっきょう	にんじん	レタス	にんじん	未成熟	スイートコーン	ばれいし	かんのし	やまのいも	さといも
トレファノサイド乳剤	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
トレファノサイド粒剤2.5	○		○	○	○	○	○		○	○	○						○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
ナブ乳剤			○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Ⓞ			○	○	○	○
バスアミド微粒剤 ガスタード微粒剤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
ゲザプリムフロアブル																								Ⓞ					
ラッソー乳剤									○	○	○	○	○	○	○	○									Ⓞ	○	○		
クレマート乳剤	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○			○		○	○
クレマートU粒剤			○		○	○				○							○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
ゴーゴーサン乳剤										○	○						○	○	○	○	○	○			Ⓞ	○	○	○	○
ゴーゴーサン細粒剤F										○	○						○	○	○	○	○	○			Ⓞ	○			○
フィールドスターP乳剤										○	○									○					Ⓞ	○			
クロロIPC									○	○							○				○	○	○						
ロロック																	○			○	○	○				○	○	○	○
ラウンドアップマックスロード	○	○	○	Ⓞ	○	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	○	Ⓞ	○	○	Ⓞ	Ⓞ	○	○	○	○	Ⓞ	○	○	○	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	○	Ⓞ	Ⓞ

※Ⓞはいも類での登録、Ⓛはとうもろこしでの登録、Ⓜは豆類(未成熟)での登録、Ⓨは野菜類での登録を示す。